

科目名		授業形態	担当教員名	
聴覚検査学 I		講義・演習	田中 義之	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
15 時間 ( 1 単位)		8 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
種々の聴覚検査の概要、目的について講義し、実際に検査機器を使用して演習を行う。				
授業の到達目標				
基本的な聴覚検査についての知識を知る。 検査機器の手技について操作手順を学び、検査が実施できるようになる。				
授業計画				
回	内容			
1	標準純音聴力検査のまとめ			
2	語音聴力検査の理解と実施方法			
3	語音聴力検査の実際①			
4	語音聴力検査の実際②			
5	乳幼児聴力検査の実際 (COR, Peepshow, Play A. 等)①			
6	乳幼児聴力検査の実際 (COR, Peepshow, Play A. 等)②			
7	乳幼児聴力検査の実際 (COR, Peepshow, Play A. 等)③			
8	その他の聴覚検査			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%	筆記試験で評価を行う。		
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
聴覚検査の実際 改訂第4版	日本聴覚医学会 編	南山堂		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				